

法人の理念	ともに楽しく食べ ともにやさしくふれあい ともに豊かにひろがる	
総合的な支援の方針	相談支援の総合的な支援の方針を踏まえ、重症児デイとして支援する。 各種のふれあい体操や子育ての方法（立川教育）を活用して支援する。	
営業時間	（児童発達支援）・学校休業日（放課後等デイサービス） / 営業時間 10：00-16：00 平日(放課後等デイサービス)/ 営業時間 14：00-17：00	送迎の有無 / 有

具体的な支援目標及び支援内容等

（毎日の支援…ふれあい体操、おやつ、顔拭き、健康観察、手洗い、検温、水分補給、排泄チェックなど）

項目	具体的支援目標	支援内容、留意点	5領域との関連性※
ふれあう (本人支援)	リラックスして過ごそう 楽しく身体を動かそう	・「合言葉の歌」で、おなか、足の裏、坐骨を意識して、リラックスした良い姿勢であいさつする。 ・「はじまりの歌」で、元気に身体を大きく動かす運動をする。 ・まわりの様子やきょうの友達やスタッフ、予定などをよく説明し、話しかけ、よく見せて、状況を把握してもらう。 ・「体さん元気ですか体操」「ふれあいリラックス体操」などで身体全体を意識してリラックスし、呼吸をゆったりする。 ・ふれあい遊びやダンスをして、心身を動かし、みんなで楽しむ。 ・遊びや絵本の選択、排泄の有無など、自分の気持ちを表現するように促すとともに、スタッフは、五感を駆使して、表情、目、体の動きなどから、気持ちを受けとめるようにする。 ・水分を取り、おなかやせなかにふれてリラックスして、排尿を促す。	A健康生活 B運動感覚 C認知行動
食べる (本人支援)	○自分の食べたいものを伝えて、自分のペースで楽しく食べたい。 ○口唇閉鎖して。モグモグし、送り込みが少しずつできるようにする。	・「顔遊び体操」や「ごっくんこ遊び歌」で、のどまわり、口まわり、あご、舌を意識化、活性化して食べる準備をする。 ・「パン屋さんのお買い物」の歌に合わせて、口まわりやあごや舌の準備運動をして、食べる。 ・食べるものを、ひとつずつよく見せ、香りを嗅ぎながら、ていねいに説明する。 ・後側方からの介助座位で、口唇閉鎖を無理のない範囲で支援しながら、舌などでの送り込みと嚥下を促す。 ・10分おきくらいに体を整えて、呼吸をゆったり深くして食べやすい状態を支援する。 ・メニューや食材の話などをしたり、友達の食べる様子を見たり、食べたいものを伝えたりしながら、楽しく食べる。	C認知行動 D言語コミュニケーション E人間関係,社会性
遊ぶ (本人支援)	○いろいろな感覚・運動を活用した遊びを友達と共に楽しみたい ○手のひらや手指を使う様々な制作活動を友達と楽しみたい	・楽器あそびや、絵本を見たり、歌を歌ったりして楽しい時間を過ごす。 ・シーツぶらんこやハンモックなどで、揺れ遊びを楽しみ、トランポリンやバランスボールでの動きを楽しむ。 ・季節の製作は、手を使ってそれぞれの素材の感触を感じたり、シールを貼ったり、クレヨン等でお絵描きをして完成までの過程も楽しめるようにする。 ・発声や表情や仕草で気持ちが表現できるように言葉がけをたくさんする。（ST）	C認知行動 D言語コミュニケーション E人間関係,社会性

※ 5 領域の視点 A健康,生活 B運動,感覚 C認知,行動 D言語,コミュニケーション E人間関係,社会性

家族支援	ご家族様の困りごと、悩み、気になることなどを伺い、必要な助言や情報を提供するように努めている。特に、食楽の日（土曜日）は、食事に関する困りごとや相談を集中的に受ける日として、設定。希望により、随時ご家族様の参加、見学、個人面談なども実施。 必用に応じて、専門家とも連携し、各種相談・支援。 保護者様の就労、妊娠、出産、病気、介護、レスパイトなどに合わせた支援を、可能な限り行います。
移行支援	就学（児発）、進級・進学（放デイ）等、お子様のライフステージに合わせ、ご家族様や関係機関（保育園、学校、相談支援事業所など）と連携を図りながら総合的な支援を実施する。各ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を支援する。
地域支援・地域連携	保育所等との並行支援、同世代の子供との交流（キッズボランティアとして近隣の子ども、職員の子どもと）をする。
職員の質の向上に関する取り組み	ひろがり主催の重症児支援の専門的講座や研修会（ふれあい体操、食べる力を育てるなど）、講演会などを行い、会場およびオンラインによる全国的な支援者教育に力を入れている。それは、職員の研修も兼ねて実施している。他に月1回の職員研修会、毎週、専門的支援研修会か基礎研修会を行っている。他にも、初心者研修、ハラスメント対策、虐待・身体拘束防止、事業継続、安全計画、個別支援・専門的支援ケース会などを随時行っている。
主な行事	季節ごとのイベント・・・春の運動会、こいのぼり製作、水遊び、お店屋さんごっこ、クリスマス会、音楽遊び、豆まき、ひな祭り） 保護者向け・・・形態食づくり体験会、保護者懇談会、随時ご家族見学・相談会など

NPO法人ひろがり 「居宅訪問型児童発達支援」 支援プログラム

作成日 令和7年 3月 31日

法人の理念	ともに楽しく食べ ともにやさしくふれあい ともに豊かにひろがる	
総合的な支援の方針	相談支援の総合的な支援の方針を踏まえ、重症児デイとして支援する。 各種のふれあい体操や子育ての方法（立川教育）を活用して支援する。	
営業時間	（児童発達支援）・学校休業日（放課後等デイサービス） / 営業時間 10：00-16：00 平日(放課後等デイサービス)/ 営業時間 14：00-17：00	送迎の有無 / 有

具体的な支援目標及び支援内容等

（毎日の支援…ふれあい体操、おやつ、顔拭き、健康観察、手洗い、検温、水分補給、排泄チェックなど）

項目	具体的支援目標	支援内容、留意点	5領域との関連性※
ふれあう (本人支援)	リラックスして過ごそう 楽しく身体を動かそう	・「合言葉の歌」で、おなか、足の裏、坐骨を意識して、リラックスした良い姿勢であいさつする。 ・「はじまりの歌」で、元気に身体を大きく動かす運動をする。 ・まわりの様子やきょうの友達やスタッフ、予定などをよく説明し、話しかけ、よく見せて、状況を把握してもらう。 ・「体さん元気ですか体操」「ふれあいリラックス体操」などで身体全体を意識してリラックスし、呼吸をゆったりする。 ・ふれあい遊びやダンスをして、心身を動かし、みんなで楽しむ。 ・遊びや絵本の選択、排泄の有無など、自分の気持ちを表現するように促すとともに、スタッフは、五感を駆使して、表情、目、体の動きなどから、気持ちを受けとめるようにする。 ・水分を取り、おなかやせなかにふれてリラックスして、排尿を促す。	A健康生活 B運動感覚 C認知行動
食べる (本人支援)	○自分の食べたいものを伝えて、自分のペースで楽しく食べたい。 ○口唇閉鎖して。モグモグし、送り込みが少しずつできるようにする。	・「顔遊び体操」や「ごっくんこ遊び歌」で、のどまわり、口まわり、あご、舌を意識化、活性化して食べる準備をする。 ・「パン屋さんのお買い物」の歌に合わせて、口まわりやあごや舌の準備運動をして、食べる。 ・食べるものを、ひとつずつよく見せ、香りを嗅ぎながら、ていねいに説明する。 ・後側方からの介助座位で、口唇閉鎖を無理のない範囲で支援しながら、舌などでの送り込みと嚥下を促す。 ・10分おきくらいに体を整えて、呼吸をゆったり深くして食べやすい状態を支援する。 ・メニューや食材の話などをしたり、友達の食べる様子を見たり、食べたいものを伝えたりしながら、楽しく食べる。	C認知行動 D言語コミュニケーション E人間関係,社会性
遊ぶ (本人支援)	○いろいろな感覚・運動を活用した遊びを友達と共に楽しみたい ○手のひらや手指を使う様々な制作活動を友達と楽しみたい	・楽器あそびや、絵本を見たり、歌を歌ったりして楽しい時間を過ごす。 ・シーツぶらんこやハンモックなどで、揺れ遊びを楽しみ、トランポリンやバランスボールでの動きを楽しむ。 ・季節の製作は、手を使ってそれぞれの素材の感触を感じたり、シールを貼ったり、クレヨン等でお絵描きをして完成までの過程も楽しめるようにする。 ・発声や表情や仕草で気持ちが表現できるように言葉がけをたくさんする。（ST）	C認知行動 D言語コミュニケーション E人間関係,社会性

※ 5 領域の視点 A健康,生活 B運動,感覚 C認知,行動 D言語,コミュニケーション E人間関係,社会性

家族支援	ご家族様の困りごと、悩み、気になることなどを伺い、必要な助言や情報を提供するように努めている。特に、食楽の日（土曜日）は、食事に関する困りごとや相談を集中的に受ける日として、設定。希望により、随時ご家族様の参加、見学、個人面談なども実施。 必用に応じて、専門家とも連携し、各種相談・支援。 保護者様の就労、妊娠、出産、病気、介護、レスパイトなどに合わせた支援を、可能な限り行います。
移行支援	就学（児発）、進級・進学（放デイ）等、お子様のライフステージに合わせ、ご家族様や関係機関（保育園、学校、相談支援事業所など）と連携を図りながら総合的な支援を実施する。各ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を支援する。
地域支援・地域連携	保育所等との並行支援、同世代の子供との交流（キッズボランティアとして近隣の子ども、職員の子どもと）をする。
職員の質の向上に関する取り組み	ひろがり主催の重症児支援の専門的講座や研修会（ふれあい体操、食べる力を育てるなど）、講演会などを行い、会場およびオンラインによる全国的な支援者教育に力を入れている。それは、職員の研修も兼ねて実施している。他に月1回の職員研修会、毎週、専門的支援研修会か基礎研修会を行っている。他にも、初心者研修、ハラスメント対策、虐待・身体拘束防止、事業継続、安全計画、個別支援・専門的支援ケース会などを随時行っている。
主な行事	季節ごとのイベント・・・春の運動会、こいのぼり製作、水遊び、お店屋さんごっこ、クリスマス会、音楽遊び、豆まき、ひな祭り） 保護者向け・・・形態食づくり体験会、保護者懇談会、随時ご家族見学・相談会など

NPO法人ひろがり「放課後等デイサービス」支援プログラム

作成日 令和7年 3月 31日

法人の理念	ともに楽しく食べ ともにやさしくふれあい ともに豊かにひろがる	
総合的な支援の方針	相談支援の総合的な支援の方針を踏まえ、重症児デイとして支援する。 各種のふれあい体操や子育ての方法（立川教育）を活用して支援する。	
営業時間	（児童発達支援）・学校休業日（放課後等デイサービス） / 営業時間 10：00-16：00 平日(放課後等デイサービス)/ 営業時間 14：00-17：00	送迎の有無 / 有

具体的な支援目標及び支援内容等

（毎日の支援…ふれあい体操、おやつ、顔拭き、健康観察、手洗い、検温、水分補給、排泄チェックなど）

項目	具体的支援目標	支援内容、留意点	5領域との関連性※
ふれあう （本人支援）	リラックスして過ごそう 楽しく身体を動かそう	・手浴、足浴をしながら、おなか、背中、のど周りにふれて、胸腹式呼吸を促す。 ・「合言葉の歌」で、おなか、足の裏、座骨を意識して、リラックスした良い姿勢で挨拶をする。 ・「はじまりの歌」で、元気に楽しく身体を大きく動かす。 ・「ふれあい体操」で、身体全体を意識して、リラックスし、呼吸をゆったりする ・ふれあい遊びダンスをして、心身を動かし、みんなで楽しむ。 ・手指の体操やタッピングなどで手にたくさんふれ、はっきりとした手で自分の身体やいろいろなものに触れ感覚を ・感染には十分に注意する。マスクは常時装着とする。 *必要に応じて、注入や吸引などの支援を行う。 *前もたれ姿勢などで、排痰を促していく。	A健康生活 B運動感覚 C認知行動
食べる （本人支援）	○自分の食べたいものを伝えて、自分のペースで楽しく食べたい。 ○口唇閉鎖して。モグモグし、送り込みが少しずつできるようにする。	・「顔遊び体操」や「ごっくんこ遊び歌」で、のどまわり、あご、舌を意識化、活性化をして食べる準備をする。 ・「パン屋さんにお買い物」の歌に合わせて、くちまわりやあご、舌の準備運動をして食べる。 ・気持ちや体調に合わせて無理のない範囲で楽しく味見をする。 ・味わう事の楽しさが伝わる言葉がけをたくさんする。 ・誤嚥には十分に注意をし、体調に合わせて美味しく楽しく味わう。 *必要時に注入、吸引を行う。	C認知行動 D言語コミュニケーション E人間関係,社会性
遊ぶ （本人支援）	○いろいろな感覚・運動を活用した遊びを友達と共に楽しみたい ○手のひらや手指を使う様々な制作活動を友達と楽しみたい	・自分の気持ちを伝えたいときの方法を、一緒に考えいろいろ試してみる。 ・自分の気持ちを行動や仕草で表現した時は、「伝わった」ことが意識できる言葉がけとともに、一緒に喜ぶ。 ・友達やスタッフと話をしながら、一緒にゲームや音楽や製作を楽しむ。	C認知行動 D言語コミュニケーション E人間関係,社会性

※ 5 領域の視点 A健康,生活 B運動,感覚 C認知,行動 D言語,コミュニケーション E人間関係,社会性

家族支援	ご家族様の困りごと、悩み、気になることなどを伺い、必要な助言や情報を提供するように努めている。特に、食楽の日（土曜日）は、食事に関する困りごとや相談を集中的に受ける日として、設定。希望により、随時ご家族様の参加、見学、個人面談なども実施。 必用に応じて、専門家とも連携し、各種相談・支援。 保護者様の就労、妊娠、出産、病気、介護、レスパイトなどに合わせた支援を、可能な限り行います。
移行支援	就学（児発）、進級・進学（放デイ）等、お子様のライフステージに合わせ、ご家族様や関係機関（保育園、学校、相談支援事業所など）と連携を図りながら総合的な支援を実施する。各ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備を支援する。
地域支援・地域連携	保育所等との並行支援、同世代の子供との交流（キッズボランティアとして近隣の子ども、職員の子どもと）をする。
職員の質の向上に関する取り組み	ひろがり主催の重症児支援の専門的講座や研修会（ふれあい体操、食べる力を育てるなど）、講演会などを行い、会場およびオンラインによる全国的な支援者教育に力を入れている。それは、職員の研修も兼ねて実施している。他に月1回の職員研修会、毎週、専門的支援研修会か基礎研修会を行っている。他にも、初心者研修、ハラスメント対策、虐待・身体拘束防止、事業継続、安全計画、個別支援・専門的支援ケース会などを随時行っている。
主な行事	季節ごとのイベント・・・春の運動会、こいのぼり製作、水遊び、お店屋さんごっこ、クリスマス会、音楽遊び、豆まき、ひな祭り） 保護者向け・・・形態食づくり体験会、保護者懇談会、随時ご家族見学・相談会など